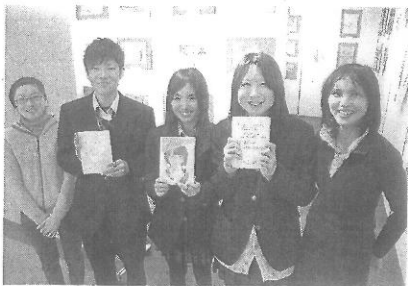


苦手な感情表現 美術で成果

佐賀星生学園、初の作品展



ちぎり絵や切り絵が並ぶ佐賀星生学園の作品展＝佐賀市

佐賀星生学園（佐賀市）が、初の美術作品展を佐賀市天神3丁目の市立図書館で開いている。10日まで。

同校は、不登校経験者や発達障害など、コミュニケーションが苦手な生徒たちが、高卒資格を取れるよう支援することを旨として2011年に開校した高等専修学校。86人が通う。

感情を表現する手段とし

て美術の授業に力を入れる。「表現は人に見せるためのもの」と教え、作品展を企画した。

会場には水彩画やちぎり絵、切り絵など150点が並ぶ。受け付けに生徒が交代で立ち、来場者の応対に挑戦する。臨床心理士で校長の加藤雅世子さんは「作品展を通して、子どもたちが外の世界の人につながってほしい」と話す。